

子どもの心へ届けたい本

平成 28 年度 神奈川県児童福祉審議会推薦

優良図書

1 幼児以上対象

おかんとおとん

「なあ、おかん。なんでおかんは、おとんとけっこんしたん？」「なあ、おとん。なんでおかんとけっこんしたん？」おとんとおかんとほくの三人家族の楽しくテンポよい会話が繰り広げられる。

平田昌広 / 文・平田景 / 絵
大日本図書 1,500 円 (税別)



きをつけて おおかみだ！

おおかみが「ふうーっ」と息をふくと、はっぱがふっとび、木々がふっとび、屋根がふっとび、それから…。ちょっと変わった本のつくりによって、絵本ならではの「めくる」楽しみが、何百倍にも感じられる厚紙絵本。

セドリック・ラマディエ / 文
ヴァンサン・ブルジョ / 絵・谷川俊太郎 / 訳
ポプラ社 1,200 円 (税別)



こわい、こわい、こわい？ しりたがりネズミのおはなし

「コワイ」がどんなものかわからない子ネズミのミナは、「コワイ」が知りたくて探しに出かける。しかし、ライオン、カバ、スカンク…と聞いて回っても、「コワイ」がどんなものか一向にわからない。そんなときに、ヘビが声をかけてきた。その瞬間、ミナは…。

ラフィク・シャミ / 文・カトリーヌ・シェラー / 絵
那須田淳 / 訳
西村書店 1,500 円 (税別)



また おこられてん

「かたづけや〜」「またうそついて〜」かあちゃんに毎日おこられてばかりのけんちゃん。「ぼくがきらいなことだらけやから、かあちゃんがおこりんぼマシーンになってまうんやろか。」「かあちゃん、ぼくのこときらいになってもうたんかなあ。」そう話すけんちゃんに、とうちゃんがおふろで話してくれたのは…。

小西貴士 / 作・石川えりこ / 絵
童心社 1,300 円 (税別)



ライフタイム いきものたちの一生と数字

一生のあいだにタツノオトシゴが育てる子どもの数は 1000。キツツキが木にあける穴の数は 30。…といったように、絵本の中には、ビックリする数字が並んでいる。この数字といきもの関連は？巻末には、絵本に登場したいきものたちの生態について詳しい解説が付いている。

ローラ・M・シェーファー / 文
クリストファー・サイラス・ニール / 絵・福岡伸一 / 訳
ポプラ社 1,500 円 (税別)



幼児以上対象 計5点

2 小学校低学年以上対象

ウォーリーと16人のギャング

ウォーリーの住む町に 16 人のギャングたちがやってきた！町を守る署長さんとおまわりさんはあいに釣りに行って留守。絶体絶命の窮地に立った町の人たちを前に、ウォーリーは機転をきかせてギャングたちをやりこめていく。「このころのほんばこ」シリーズの一作。

リチャード・ケネディ / 文・マーク・シーモント / 絵
小宮由 / 訳
大日本図書 1,400 円 (税別)



ウミガメものがたり

母ウミガメが砂浜で産卵し、そこからかえった子ガメたち。誰にも教わることなく海へ向かい、成長する様子を描いた作品。途中何度も危険な目に遭いながらも、無事に大人になることができたウミガメは、故郷の砂浜に帰ってくる。

鈴木まもる / 作・絵
童心社 1,500 円 (税別)



2 小学校低学年以上対象

たんぽぽ

たんぽぽは冬に地面にはりつくような姿になり、寒さをしのぐ。春になると黄色い花を咲かせ、やがて花びらが枯れると種になり、その種が新しい場所に飛んでいき、新しい芽を出す。たんぽぽの一生を美しい細密画で描いた絵本。

荒井真紀 / 文・絵
金の星社 1,200 円 (税別)



ともだちのつくりかた

「ともだちをつくるときに たいせつなことって、なんだとおもう？」という問いかけから始まり、友だちをどうやって作るかを楽しく学べる本。まわりにいるいろいろな子のタイプや自分のことを知り、そのあとは選択ゲームで友だちづくりのシミュレーションをしてみよう。

たかいよしかず / 作・絵
大日本図書 1,400 円 (税別)



なくなタケシ

お母さんのおなかから2か月もはやく出てきたタケシは、「ばっちゃん」の手のひらにのるほど小さかった。「ばっちゃん」に大切に育てられたタケシは大きくなっても、いつも大声で泣いては「ばっちゃん」のそばを離れない。そんなある日、「ばっちゃん」が寝込んでしまう。そのときタケシは…。「わくわくえどうわ」シリーズの一冊。

稲本昭治 / 作・野村たかあき / 絵
文研出版 1,200 円 (税別)



まほうのくつ

「川の中 のぞいていたら アメンボがすいすい水の上をあるいてる」「ひこうきは 白いクレヨンで ひこうきもを かいていく」表題作「まほうのくつ」他、日常の何気ない風景を子どもの目線から楽しく描いた挿絵入り詩集。

土屋律子 / 詩集・高瀬のぶえ / 絵
銀の鈴社 1,600 円 (税別)



やさしいティラノサウルス

小学2年生のゆうさくは、体の大きさも性格もちがう同級生のてらのくんのことがちょっと苦手。そんなてらのくんと一緒に化石発掘体験へ行くことになった。ふたりは仲良く化石を探ることができるのか？

くすのきしげのり / 作・日隈みさき / 絵
あかね書房 1,000 円 (税別)



小学校低学年以上対象 計7点

3 小学校中学年以上対象

宇宙人っているの？

地球には約200万種類ものいきものが、それぞれ住みやすい場所に暮らし、なかには南極や砂漠、深海など過酷な環境で暮らすいきものもいる。一方、宇宙には地球と似た星がたくさんあり、海底火山のある星が存在することもわかってきた。それなら地球以外の星にもいきものは存在するのかもしれない。どんないきものがいるだろう？

長沼毅 / 作・吉田尚令 / 絵
金の星社 1,500 円 (税別)



三年三組 黒板の花太郎さん

拓真の学校の三年三組には、妖怪が出るといううわさがあるらしい。黒板の裏にひそんでいて、朝みんなが登校してくる前に、こっそり現れ、まぎれこもという「黒板の花太郎さん」。うわさをたしかめようと拓真と加奈が朝いちばんの教室をのぞいてみると、そこにいたのは運動も勉強もよくできる転校生の亮だった。次の日、亮が花太郎さんも、と二人でひそひそ話をしていたら、うっかり同級生に聞かれてしまって…。

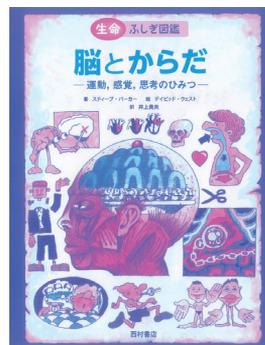
草野あきこ / 作・北村裕花 / 絵
岩崎書店 1,200 円 (税別)



生命ふしぎ図鑑 脳とからだ —運動、感覚、思考のひみつ—

運動、感覚、思考といった人体の生命活動の原理を紹介しながら、それらが脳のどこからどのように制御されているかをわかりやすいイラストを用いて解説した絵本。医学の歴史や最先端の検査法、身近な生理現象の原理なども紹介している。

スティーブ・パーカー / 著
デイビッド・ウェスト / 絵・井上貴央 / 訳
西村書店 1,800 円 (税別)



だから走るんだ

小学生の「ぼく」の住んでいる島では、毎年マラソンレースが開かれる。ぼくたちは学校新聞でレース取材することになった。今年はぼくの兄が初めて参加する。「足はいたそう、息はくるしそう」「なぜそうまでして走るんだろう…」マラソンレースの取材をする少年の視点で、レースの様子が描かれている。

中川洋典 / 作
あかね書房 1,300 円 (税別)



透明犬メイ

小学校4年生の奏太がいつものように登校していたら、後ろから何かがついてくる気配が。それは「透明」な犬だった。犬を飼いたかった奏太は透明犬と仲良くなり、メイと名付ける。しかし、アサガオすらうまく育てられない自分に犬を飼う自信がなかった。そんな奏太にメイがとった行動とは？そして驚きの展開が…。

辻貴司 / 作・丹地陽子 / 絵
岩崎書店 1,200円 (税別)



野原くん

自閉症や学習障がいを持つ青少年を中心とするアウトドア派のあそびの会「歩人（ほびっと）クラブ」の活動の中から生まれた詩集。子どもたちの思いが一つひとつ作品に込められている。子どもたちが描いた絵（多くは著者の似顔絵）が掲載されている。

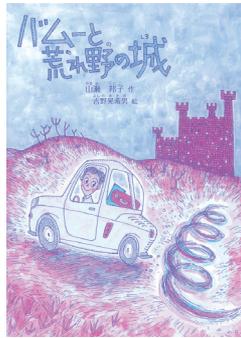
石井英行 / 詩集
よしだちなつと歩人クラブの子どもたち / 絵
銀の鈴社 1,600円 (税別)



バムーと荒野の城

見習い帽子職人のバムーは親方に作った帽子をけなされて店を飛び出す。港町へ向かう途中、ウルジャの荒野で妖精の国に迷い込んでしまう。石にされたくなければ帽子を作るように言われるが、妖精の正体と妖精の国の「時間」には秘密があるようで…。

山瀬邦子 / 作・吉野晃希男 / 絵
銀の鈴社 1,600円 (税別)



見習い魔女ベラ・ドンナ 魔女になりたい！

児童養護施設で育った孤児のベラ・ドンナは「魔女になりたい！」と願う女の子。それと同時に一生の家族が現れることも願っている。そんな女の子の元に素敵な女性が現れる。そして魔女になるための修業が始まる。

ルース・サイムズ / 作・神戸万知 / 訳
はたこうしろう / 絵
ポプラ社 1,200円 (税別)



私が今日も、泳ぐ理由 パラスイマー 一ノ瀬メイ

パラ水泳・一ノ瀬メイ選手の幼少の頃から2016年リオデジャネイロパラリンピックを目指すまでの日々が描かれている。生を受けた時から、右のひじから先がない先天性の右前腕欠損症であった少女は、右腕を隠さず、水泳もダンスも、やりたいことに挑み続けていく。そんな彼女にとって、泳ぐ意味とは…。

金治直美 / 文
学研プラス 1,350円 (税別)



笑われたくない！

手足が不自由な結花は、クラスのお楽しみ会で小雪と二人羽織をすることになった。練習をして上手になるが、同じ班の翔太と信吾から、上手に食べてもおもしろくない、笑ってもらおうのが二人羽織だと言われてしまう。しかし、体が不自由なことを笑いものにされる気がして、人に笑われるのがこわいと悩む結花。そして、お楽しみ会当日を迎える…。

手嶋ひろ美 / 作・大庭賢哉 / 絵
文研出版 1,200円 (税別)



小学校中学年以上対象 計10点

4 小学校高学年以上対象

アカシア書店営業中！

読書が大好きな小学5年生の大地は、「アカシア書店」の大事な児童書コーナーが減らされてしまうと聞かされる。コーナーを守るため、本好きの友だちの智也、真衣、琴音と一緒に児童書の売り上げを伸ばそうと奮闘するが…。

濱野京子 / 作・森川泉 / 絵
あかね書房 1,200円 (税別)



神隠しの教室

ある日突然、数人の子どもたちが神隠しにあった。彼らに共通するのは悩みや問題を抱え、「この現実から逃げたい」と思っていたこと。子どもたちは現実と向き合い、時にぶつかり合い、時に助け合って現実に戻ろうとする。そんな子どもたちを普段から気にかけていた保健室の先生は、子どもたちを救うべく、神隠しの秘密に関わる自分の過去と向き合う。

山本悦子 / 作・丸山ゆき / 絵
童心社 1,600円 (税別)



五七五の夏

順平の両親は、日常会話にも川柳を使うほどの川柳好き。新聞に川柳が入選したことをきっかけに、順平のクラスで川柳の授業をすることに。席のとなりとして手を見せあい、その感想から川柳をつくることに決まったが、はずかしくて自分の素直な気持ちを表現するのに苦労する。順平は、うまく川柳を作ることができるだろうか。

万乃華れん / 作・黒須高嶺 / 絵
文研出版 1,300円 (税別)



自然は友だち 春夏編

丹沢山地や足柄山地など地元の自然に目を向け、長年にわたってそこに生息する生きものたちの四季折々の姿を観察し記録してきた著者が、身近に息づく自然を美しい写真とわかりやすい解説で紹介する自然体験の入門書。『神奈川新聞』の県西版・横浜版連載から、春と夏を題材とした100編を選んで書籍化。

吉田文雄 / 文・写真
神奈川新聞社 2,000円 (税別)



4 小学校高学年以上対象

ななこ姉ちゃん

主人公の翔太と友達のトンビはお母さんがいない一人っ子。物語は、二人が小学1年生の時に会ってからよく遊んでくれていたななこ姉ちゃんが、3年ぶりに帰ってくるころから始まる。ひさしぶりに会ったななこ姉ちゃんはすっかり大人になっていたが、何か不安を抱えているようで…。

宮崎貞夫 / 作・岡本順 / 絵
学研プラス 1,300円 (税別)



ぼくが消えないうちに

ラジャーとアマンダは大親友。しかしラジャーはアマンダが想像して作り上げたアマンダにしか見えないお友達。ある日、二人の前にアロハシャツを着た奇妙な男と不気味な少女が現れて…。スリリングな物語が始まる。

A. F. ハロルド / 作・エミリー・グラヴェット / 絵
こだまともこ / 訳
ポプラ社 1,500円 (税別)



マララの物語 わたしは学校で学びたい

パキスタンで武装集団の度重なる脅迫に屈することなく、すべての子どもたちに教育を」と訴え続けたマララ・ユスフザイ。銃弾に倒れ、重傷を負ったにもかかわらず、教育を受ける権利のために精力的な活動を続けている。彼女が史上最年少の17歳でノーベル平和賞を受賞するまでを描く物語。

レベッカ・L・ジョージ / 文・ジャンナ・ボック / 絵
西田佳子 / 訳
西村書店 1,400円 (税別)



ライオンのおじいさん、イルカのおばあさん

日本各地の動物園・水族館で暮らしている高齢の動物たちを取り上げたノンフィクション『動物のおじいさん、動物のおばあさん』シリーズ第2弾。ライオンやイルカなど国内で最高齢、もしくはそれにならぶ7頭が登場。その生い立ちや現在の姿を飼育係さんの語りによって紹介する。

高岡昌江 / 作・篠崎三朗 / 絵
学研プラス 1,400円 (税別)



小学校高学年以上対象 計8点

5 中学生以上対象

駅伝ランナー・駅伝ランナー2 駅伝ランナー3

脚が速いわけではなかったが、走ることが好きだった走者。小6の地区駅伝大会では、走者として参加したかったのに、補欠でエントリーとなってしまった。しかし、当日アクシデントが。やがて陸上部のある中学に越境通学をする。天才・一心との出会い、親友・陸とのきずな…。市の中学駅伝大会でアンカーになった走者は、仲間とともにゴールを目指す。

佐藤いつ子 / 著
KADOKAWA 480円・520円・680円 (税別)



動物たちの命の灯を守れ！ 夜間動物病院奮闘ドキュメント

いつでも、どんなときでも動物たちを治療する一。日本の夜間救急診療の先駆けとなった動物病院が、神奈川県横浜市に誕生した。獣医師とスタッフの苦難と奮闘の実話。使命感と動物たちへの愛に満ちた、その軌跡とは？ 飼い主とペットのために24時間診療を実現した獣医師とスタッフの汗と涙、動物たちへの愛情があふれる感動のドキュメント！

細田孝充 / 著
緑書房 1,600円 (税別)



光を失って心が見えた 全盲先生のメッセージ

34歳のときに病気で全盲になった著者は、多くの人に支えられて視覚障がいのある教師として養護学校へ復職する。その後、9年間の養護学校勤務を経て、念願の公立中学校の教師として復職するまでの軌跡と、その後の教師生活、そしてそれまでの人生を振り返って、読者に伝えたい思いをつづった本。

新井淑則 / 著
金の星社 1,400円 (税別)



わたしがここにいる理由

有名私立中学に進学した璃湖は同級生に馴染めない。中学サッカー部でエース候補と言われた一輝の前には天才型の同級生が現れ、彩加里はサッカー部の先輩に恋心を抱く。幼なじみの3人がそれぞれの場所で奮闘する友情の物語。

片川優子 / 作
岩崎書店 1,400円 (税別)



中学生以上対象 計4点
平成29年1月31日推薦優良図書 計34点

神奈川県児童福祉審議会では、青少年の皆さんに読んでいただきたい本の推薦を行っています。(平成29年1月31日推薦) 心の成長期にある青少年が優良な図書に触れることは、とても大切なことです。青少年に勧めていただく際の参考としてご活用ください。

神奈川県児童福祉審議会の審議にあたり、神奈川県読書推進会には情報提供をお願いし、県立図書館には予備調査を実施していただくなど、ご協力いただきました。

問合せ先 神奈川県県民局次世代育成部青少年課地域環境グループ 045-210-3848
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f4151/>

平成29年3月発行